



「ぶくぶく」で子育て世代を支援

市は、妊娠から子育て期における総合的な相談窓口として、青野町の保健福祉センター内に綾部市子育て世代包括支援センター「ぶくぶく」を開設。4月1日、同センター看板の除幕式を行いました。看板の「ぶくぶく」の文字を手掛けた山崎善也市長は、「赤ちゃんが元気に成長するイメージで、焦らず育児をしてほしいという思いを込めて愛称を付けた。笑顔あふれるセンターになることを願っています」と語りました。

コントや講演で精神障害に理解を



精神障害への理解を深めてもらおうと、京都精神保健福祉推進家族会連合会は3月19日、「ともいきて笑顔あふれる地域の集い」を開催。佛教大学看護学科講師の田野中恭子さんが「誰にでもおこりうるこころの病」と題して講演しました。その後、お笑いコンビの松本ハウスが、統合失調症と向き合ってきた体験を分かりやすく紹介。来場者らは真剣に耳を傾けました。



梅林公園で春の訪れを実感



豊里地区自治会連合会と市は3月21日、館町の綾部市梅林公園で「うめ梅まつり」を開催しました。会場には市内外から多くの家族連れが来場。一面に広がる紅白の花を見晴らし台から眺めたり、自衛隊の音楽隊、地元太鼓クラブの演奏、模擬店での買い物などを楽しんだりしました。



空高く揚がったよ！

睦寄町の二王公園で3月19日、二王門凧揚げ大会（同大会実行委員会主催）が開催され、市内外から親子連れなど約100人が参加。小雨が降るあいにくの天候にも負けず、子どもたちは元気に走り回り、個性豊かな自作のたこが空高く舞い上がると歓声をあげました。



特選 「秋彩」

西岡正則さん(田野町)

特選 「水無月に染まる由良」

中山茂樹さん(上野町)

大賞 「静寂の世界」

森 幹也さん(南丹市)

「輝くあやべ・再発見」 第15回観光写真コンテスト 入賞作品決まる



特選 「輝く」 四方敬一さん(下八田町)

特選 「雪降る朝に」 安達秀敏さん(青野町)



特選 「彼方を望んで」 岡本晃一さん(福知山市)

市観光協会は新たな綾部の魅力や隠れた観光資源の発掘、市内外への情報発信などを目的に「輝くあやべ・再発見」第15回観光写真コンテストを開催。市内外の53人からペントや名所旧跡、自然・風物詩などを写した作品162点が寄せられました。

市内外から162点の応募

「輝くあやべ・再発見」をテーマに、今年も観光写真コンテストが開催されました。市内外の参加者から綾部の美しい風景などを写した作品が集まり、大賞には南丹市の森幹也さんの作品が選ばれました。

写真家の宮野正喜さんを審査委員長に7人が厳正に審査。入賞作品（大賞、特選、入選）21点が選ばれました。次の方々です（順不同、敬称略）。

△梅原隆（上野町）△朝子政司（野田町）△鈴木隆（岡

町）△野崎豊（大島町）△芦

美子（志賀郷町）△松岡秀雄

（舞鶴市）△阪田清（同市）

田千賀子（私市町）△堀

島信之（同市）△築山忠則

（京丹波町）△上田清（宮津

市）△神内宏輝（京都府）△

久保田修（神戸市）△武田治

（兵庫県・稻美町）

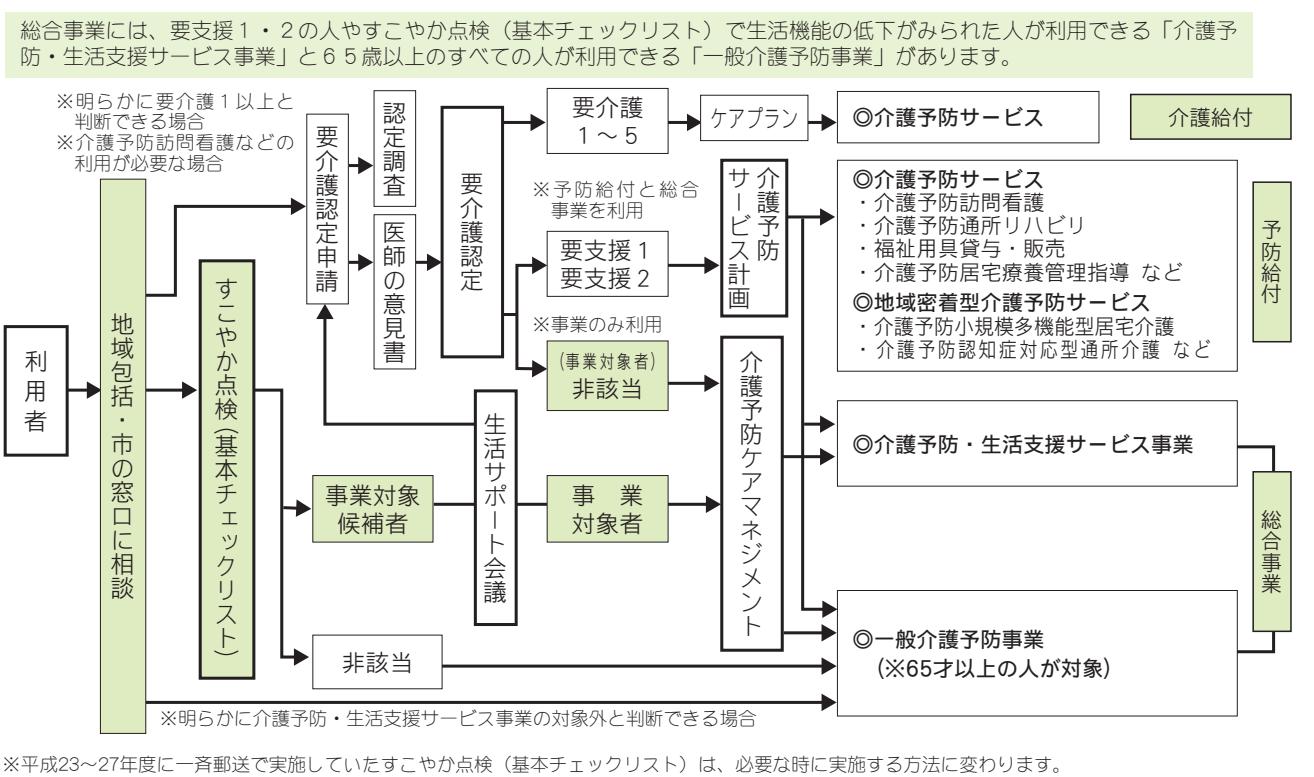
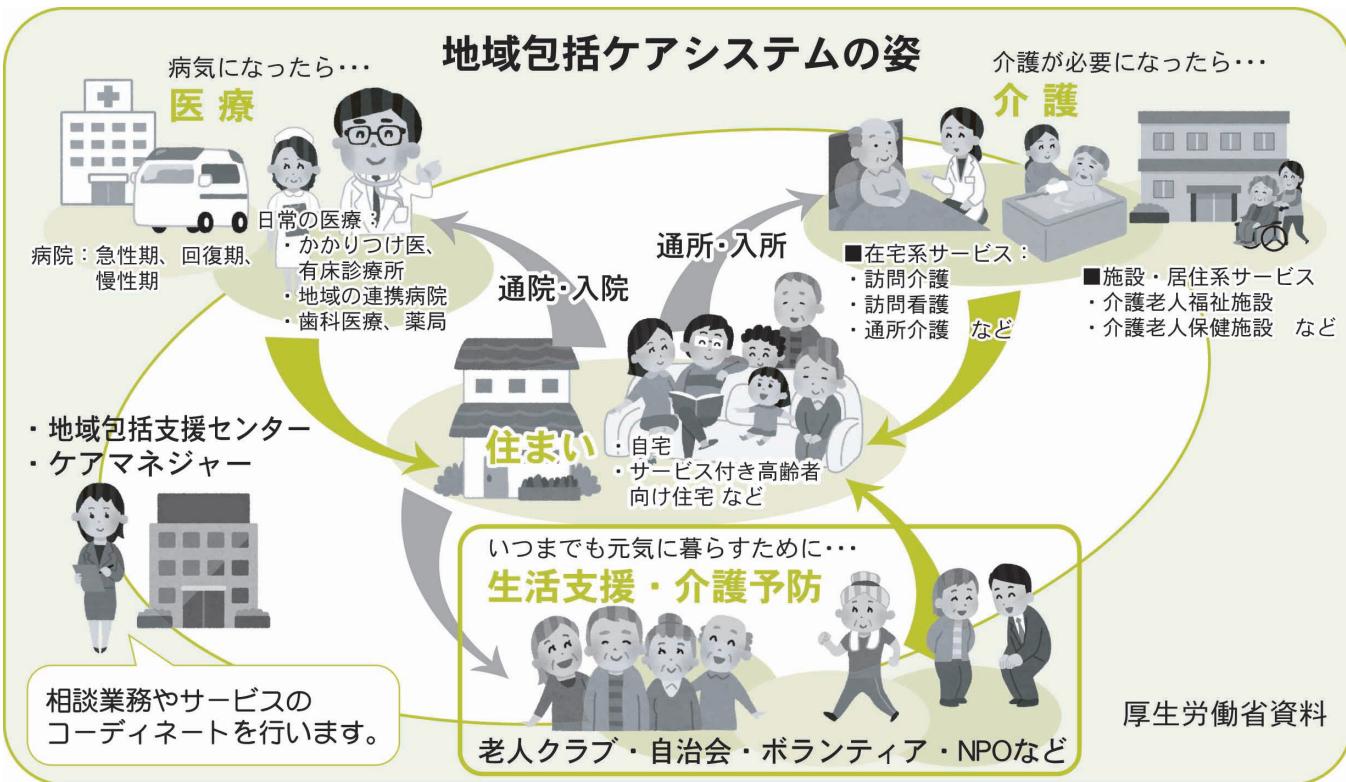
今回入賞した作品は観光協会のホームページや発行物に使用するなど、市の観光PRに活用されます。大賞と特選の作品は、3月中旬からあやべ観光案内所（駅前通り）で展示。以降は市立病院（青野町）や天文館（里町）などで、約1か月ごとに巡回展示される予定です。

詳しくは、観光協会（42）

~いつまでも健康で生き生きと暮らせるまち~

新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」

市は、2025年（平成37年）に4人に1人が75歳以上の高齢者になるという状況を踏まえ、介護予防に重点を置きながら、高齢者が住み慣れた地域で生き生きと生活できるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を進めています。平成27～29年度を計画年度として策定した「第7次綾部市高齢者保健福祉計画」あやべゴールドプランに基づき、市が独自にさまざまなサービスを提供する「介護予防・日常生活支援総合事業」（以下、総合事業）が今年度からスタート。新たな事業を活用して、介護予防に取り組みましょう。



※平成23～27年度に一斉郵送で実施していたすこやか点検（基本チェックリスト）は、必要な時に実施する方法に変わります。

～めざそう健康長寿～ 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の内容

一般介護予防事業 対象：65歳以上の人

元気はつらつ教室	健康の話、レクリエーション、運動、栄養に関する教室	ステッププラス教室	転倒予防のため頭と体を楽しく動かす教室
らくひざ教室	水中ウォーキングを中心とした運動を行い、膝痛の改善を目指す教室	元気いっぱいひまわり教室	「明るく、頭を使って、あきらめない」レクリエーションで、脳を活性化する教室
シニア世代の健康測定会	筋肉量や骨量、体力、認知機能などを測定	アクアウォーキング	筋力や体力の向上のためプールでウォーキングを行う
ふくしのえき広小路	料理・栄養教室、介護相談、運動教室、レクリエーションなどを実施	高齢者おうち訪問	介護予防教室への参加が難しい人で、栄養状態の低下やうつなどの健康に不安がある人の自宅を保健師などが訪問

※教室によって参加条件や参加費などが決められています。詳しくは、保健推進課☎(42)0111へお問い合わせください。

介護予防・生活支援サービス事業 対象：要支援1・2、事業対象者

訪問介護相当サービス	ヘルパーサービス（介護予防訪問介護）
新 いきいき生活支援事業	外出時の付き添いや食事の準備と調理、買い物、薬の受け取りなどの生活援助
通所介護相当サービス	デイサービス（介護予防通所介護）
新 すこやかシニア教室	軽体操などの運動とお口や食事のことを学ぶ教室 1～2週間に1回開催
配食サービス	栄養のバランスに配慮したお弁当を配達

いきいき生活支援事業 実施事業所（所在地）

綾部市シルバー人材センター（並松町）	綾部東部在宅介護支援センター（十倉名畠町）
ミストラル介護センター綾部（栗町）	松寿苑訪問介護事業所（田野町）
ありたんぽぽヘルパー事業所（青野町）	※5月から開始予定

すこやかシニア教室 実施会場（所在地）

事業所
綾部市社会福祉協議会
株式会社ヘルシーライフ
京都聴覚言語障害者福祉協会
NPO法人どんぐりの家
社会福祉法人松寿苑
株式会社ミストラル
NPO法人ふきのとう

※総合事業の内容など詳しくは、下記にお問い合わせください。

西部地域包括支援センター ☎(21)5011	お住まいの地域 豊里・物部・志賀郷
中部地域包括支援センター ☎(43)2888	綾部・中筋・吉美・西八田・東八田
東部地域包括支援センター ☎(21)5295	山家・口上林・中上林・奥上林
綾部市地域包括支援センター（高齢者介護課）☎(42)4262	

